

2024 年度

ニチキッズ千葉中央第一 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2025 年 1 月 2 4 日（金）～3 月 1 日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月17日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念を念頭におき活動計画を進めていった。保育者自身が楽しみながら計画をたて、工夫しながら、夏祭り、クリスマス、親子遠足など子ども達が思いっきり遊べるよう心掛け保育した。
子どもの発達援助	子どもの家庭環境や発達を職員で把握し、話し合いながら子どもの意欲を引き出せるよう創意工夫する。個々に合わせたさりげない援助を心がけ、子どもが自分でやった満足感が感じられるようにした。
保護者に対する支援	子どもの育ちや悩みを一緒に考えサポートしていく中で、成長が感じられた時には共に喜びを分かち合う事ができた。今年度、親子遠足を行ったが園の依頼にも快くご協力頂き楽しんで参加して頂けた。
保育を支える組織的基盤	本社主催の研修やキャリアアップ研修、園内研修を通して職員のスキルアップに繋がるよう積極的に参加した。研修に参加した後は、内容をまとめ会議などで報告し、他の職員と共有する事で、園全体で保育の質をあげられるよう努力した。

総評
子どもの気持ちに寄り添いながら安心安全な保育を心掛け、職員で共通意識を持ち保育を行った。保護者と職員の信頼関係がしっかり築けていると感じる事が多く、保護者の悩みを一緒に解決に向けて話せたこと一緒に成長を喜び合った事を嬉しく思う。次年度も子どもまん中社会を意識し、健やかな成長を願いながら安心・安全に保育が出来るよう丁寧な対応を心掛けていく。